

宮作便り 第17号

平成18年7月3日発行

旅行

常務 大平幸二

今年四年ぶりの社員旅行、行く前はどんな所かな、面白くゆっくりと楽しめるかな、など、思いをめぐらせざ出発。

やはり運転して行くより、乗せてもらって行く、これが旅行の醍醐味です、高速インター途中下車ここでは名物物色、特に女性陣。

バスガイドさんも調子がよさそう、新潟県を抜けるまでがけっこう長い、飲んでる人達には丁度良い時間のようだ。

今回行く温泉は皆さんも殆どなじみがなく、近県でも行った事が無い人が殆どのような、先遣隊(一班)の話ではすごく親切でサービスが良く、料理は沢山、美味しい、評判の旅館らしい、楽しみだ。途中見る所も、私には初めての場所もあり、まだまだ近くでも行ってない行楽地はいっぱいありますね。

曜日の関係もあるとは思いますが、道路渋滞もなく進行もスムーズ、車の流れも良い、見物先での試食、試飲は遠慮せず試したほうが良いみたいだ、案外早く宿泊地到着、期待どうりやっぱり結構山奥だなー さて風呂入って汗ながそう。

さあ宴会だ。以前のような飲む宴会ではなく食べる事に専念している様子だ、それでも早めに二次会場へ行くと全員リラックスモードでいつもの調子が出始め、よい雰囲気になってきました。

二日目午前中バスの中、静か。

帰路は昨日の資金が有る限りおみやげを各人一生懸命買いあさり、すばらしい研修旅行でした。又二年後楽しみにしています。 幹事さんありがとう



季節を感じて。今、最高！

村上給油所所長 五十嵐龍

皆さん、日頃の業務大変お疲れ様です。

梅雨入りして天気もはっきりしませんが、早いものでもう夏本番がすぐそこまで来ているように感じます。昨年十数年ぶりの大雪にはびっくりしました。北線通りの歩道の雪山を建設省のロータリー車が削り、ダンプで排出する様子を初めて目にした気がします。その雪も今は跡形も無くなり、緑も茂り、空気のおいさが夏の近づきを感じさせます。



なにより、私は5月～8月までが一番好きな季節です。気温も上がってくると気持も高まり、「祭りだね！」っと、頭の中に浮かび上がってきます。

今は祭りの笛、太鼓を練習する音が日暮れとともに聞こえてきます。町内の先輩、後輩、幼馴染と顔を合わせ、小さい頃の思い出話や、祭りの段取りを決めているときは、ストレス発散の場であり、勉強の場であると感じています。

祭りの魅力にとりつかれ、村上の地を離れることを出来なかった自分をつくづく祭りバカと認めています。私の一年間の活力を生み出してくれ、気持をリセットし新たにスタートできる今、この季節が最高です！

宮作便りを読む度に

サービスク課長 本間富士雄

宮作便りも第十六号まで発行されましたが、健康に関することは毎号掲載されていたように思います。中でも「タバコ」！

私も二十一年前に宮作に入社したときはタバコを二年程止めていました。健康を考えてのことでした。

しかし、良い先輩方の影響かストレスか、入社後まもなく再開。身体に良くない事とは知りつつも…。臭い、煙たい、止めたらと、妻、娘たちに言われながらも二十一年間、強い意志？を持って吸い続けてきました。分煙、禁煙、又痛い値上げ…。喫煙者にはなんとも住みにくい世の中になってきたものです。

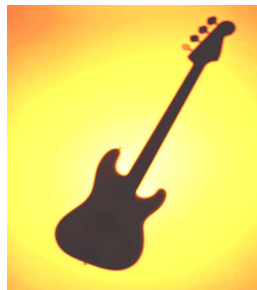
社内でも、一人、又一人と仲間が減ってきました。まさか、止めるとは思わなかったH・Oさんまでも。

何はともあれ、健康を考えれば止めなければならぬ事必然であるのですが…迷惑おかけします。周りにいる人ごめんなさい。私のストレス解消でもあるもの

ですから。

しかし、最近自分なりにストレス解消を一つ見つけたのです。昨年、十年振りに以前バンドを組んでいた仲間たちと演奏する機会がありました。練習を始めた頃は、リズムにも乗らず指も動かさず苦痛の毎日でした。しかし、練習しているうちにだんだん楽しくなってきました。自分にも気が付いたのです。

この事がきっかけとなり、この十年間殆ど聴かなかったCDやテレビのコンサートを聴いたり…。時々、愛用のベースを出し弾いているこの頃です。これが又、楽しいのです。この事でよい方向に向かい、煙とさよならできれば良いのですが。



後五ヶ月足らずで私も五十七歳。今まで健康で働けたことをありがたく思いつつ、これからも健康でありたいと思う今日この頃でもあるのです。

子育て

建材部管理課長 山田京子

毎日のように殺伐とした事件が新聞、テレビで報道される中、最近、特に親子間の事件の多い事に考えさせられます。一番身近に居る信頼できる大切な存在で在りながら、どうしてこんな悲惨な事件が続いて起きるのでしょうか。

幼い頃からの親子の関係が大事だと言われますが、子供の頃はいい子だったと事件の後、聞くとも理解出来ない事が多くあります。

私の子育てを話すほどの事はしていませんが、手抜き家事で主婦暦三十年ですが食事だけは手抜きしない様にと考えてきました。

料理が上手な訳でもないし、レパートリーが多い訳でもありませんが、出来る限りバランスの良い食事を考えて作ってきました。人間形成は幼い頃からの食にも関係があるのではないかと思っています。

元気で育つことだけを願っていた子供の頃を時々思い出して

親の思う様にはならないんだと自分に言い聞かせています。

いくつになっても子供は親を悩ませてくれます。

心配事は尽きません。

編集後記

もつすぐ村上大祭ですね。村上の子ではないのですが、そわそわするのは何故でしょうか？

暑い日が続きますが健康管理には十分気をつけて下さい。

次号は社長、板垣課長、佐藤課長、小形主任に原稿お願い致します。

総務経理 岩澤栄子

